

～ 初台プロジェクト ～

取り組みの概要

- 東京都が進める山手通り（環状6号線）の整備を契機とした「健康医療福祉都市」によるまちづくり

山手通り整備事業（東京都建設局） 約8.8kmの道路整備



- ・車道、自転車道、歩道が分離
- ・歩道は4mから9mに拡張
- ・緑豊かで快適な歩行者に優しい歩道
- ・電線類は地中化、車道と歩道は植栽帯で隔離

初台地区 位置図



初台地区 山手通り整備状況（H23.9撮影）

整備済区間



整備中区間



- ・公共施設や病院、学校、商店街などを中心に、まちを 高齢者、障害者、子供などが出歩く魅力的なまちにするための検討

24時間散歩ができる道（ヘルシーロード）の実現

—照明、ベンチ、サイン、ポケットパーク等の検討



これまでの活動内容

- ・H21.8から3か月に一度、先進的な取り組みや最新の研究についての勉強会を開催（NPOが事務局を担当）
- ・地域住民、行政、沿道企業、病院、大学、有識者、NPOなどが参加

会議の様子



H21 8/28（金）第1回 『健康医療福祉都市のコンセプト』	・健康医療福祉都市構想について（初台病院・酒向） ・初台・健康医療福祉都市構想のイメージ（初台病院・酒向） ・現地の状況、検討の体制（オリエンタルコンサルタンツ）
H21 10/30（金）第2回 『道づくりについて』	・道づくり（東京大学・大森） ・福祉のまちづくりとコミュニティ（首都大学・秋山） ・山手通り整備について（渋谷区）
H22 3/5（金）第3回 『医療情報発信とヘルシーロード調査』	・病院におけるリハビリの行動状況の報告（東京大学・羽藤） ・がん情報の現状と医療情報発信のポイント（国立がんセンター・渡邊）
H22 6/4（金）第4回 『シルバー、ハンディキャップの方の雇用支援』	・自治体としての高齢者、障害者に対する取り組み（志木市高齢者ふれあい課、渋谷区福祉保健部高齢者サービス課） ・シルバー、ハンディキャップの方の雇用支援（ユニバーサルクリエイティブ・佐伯代表、日本アビリティーズ協会・伊東会長）
H22 9/10（金）第5回 『商店街を基点としたまちの賑わいづくり』	・不動通り商店街と地域との関係について（渋谷区議・丸山） ・初台地区の裏道整備について（渋谷区土木部道路課） ・景観について（東京大学・福井）
H22 12/3（金）第6回 『地域と一体となった子育て』	・和光堂子育て支援センターの開設理念と現状（和光堂） ・子どもとまちの未来をつくる保育園構想（ナール・イグ・パル・松本） ・世田谷での住民による子育て支援（せたがや子育てネット・松田） ・子育てしやすいまち・道づくり（東京大学・大森）
(H23. 4/1 NPO法人健やかまちづくり設立)	
H23 6/10（金）第7回 『地域の公共交通』	・渋谷区コミュニティバス「ハチ公バス」について（渋谷区） ・京王グループの沿線地域に果たす役割や取組み（京王電鉄株） ・初台地区における京王バスの運行・利用状況、施設整備等（京王バス東株） ・公共交通のバリアフリーについて（交通エコロジー・モビリティ財団）
H23 9/2（金）第8回 『学校と地域：教育によるコミュニティ形成のカタチ』	・初台の学校と地域について（関東国際高等学校） ・芸術士のある保育所の挑戦 「高松における保育教育からの地域再生」（NPO法人アーキペラゴ・三井理事長） ・シブヤ大学の挑戦 「新しい教育のカタチによる地域再生」（シブヤ大学）

～初台プロジェクト～

初台ヘルシーロード (イメージ)

- 駅と駅を結ぶ歩道／メトロが結ぶユニバーサル空間創出
- 夜間散歩も安心な街づくり：エコ照明
- 人にやさしい地域色あるサインやベンチ
- ヘルシーロードオアシス (ポケットパーク) 等



- 山手通りを歩く会
- 地域住民、沿道企業・学校・商店街とのイベント
- ボランティアサポートによる維持管理支援
- ポケットパークを活用したイベント 等



ヘルシーロードオアシスの提案

<コンセプト>

幹(ヘルシーロード)、葉(ヘルシーロードオアシス)、枝(裏ヘルシーロード)、それぞれが成長するにつれて、立派な木を目指すまちづくりへと成長する。

ヘルシーロード：幹

- ・バリアフリーな歩行空間の整備 (幅員・照度・休憩施設)
- ・歩行空間からの情報とサービス発信 (案内サイン) → 「歩く」
- ・中心市街地の経済活性化 → 「地域住居」
- ・医療機関との連携 → 「交える企業・団体」



ヘルシーロードオアシス：葉

- ・小規模公園等スペースによるヘルシーロードのサポートスポット

裏ヘルシーロード：枝

- ・市道・区道によるヘルシーロードのネットワーク形成

歩く人のサポート
歩く人にとってのオアシス

地域住民 (幅広い世代) のサポート・オアシス

ヘルシーロードに関わる人・企業・団体のソフト面サポート

立ち寄る・達成する	通ぐさ・待つ	発信する・知る・交流する
障害者、高齢者等の移動・歩行を助ける休憩施設 障害者、高齢者等の移動・歩行の目的となる場所達成感を与える	バスを待つ待合所人々の楽しい、待ち合わせスペース 散歩 和む空間	ヘルシーロード・健康の発信 (渋谷区・新宿区の課題も含めて案内) 移動距離を知らせる 周辺住民・企業の交流の場

<提案内容>

新しいベンチの設置

- ・ヘルシーロードの広に配慮し、荷入れもやすく「座高・肘高、材質等」、健康面でも考慮するベンチを提案

地域交流のきっかけ：ボランティアサポート

- ・地域住民、企業・学校・商店街との交流を促進
- ・歩道の利用可能なスポット

情報発信の場：ヘルシーロード・周辺施設案内

- ・健康・安全・環境の発信 (スマホアプリやポスターなど)
- ・歩くことの楽しさ (Q&Aなど)
- ・施設等の案内の発信をデジタル化

やすらぎの場：基本の整備

- ・維持管理の多岐にわたる維持管理を軽減する
- ・ランドスケープとしての存在性がある
- ・クヌギ (葉緑率高)
- ・キンカネソウ (葉緑率高)

新しいベンチの設置

- ・持ちたれとますりの有無、高さに配慮
- ・慮りたくなる緑の佇まい

企業との連携 1

- ・ヘルシーロードの沿道に企業・学校・商店街の交流を促進
- ・歩道の利用可能なスポット

企業との連携 2

- ・ヘルシーロードの沿道に企業・学校・商店街の交流を促進
- ・歩道の利用可能なスポット

やすらぎの場：基本の整備

- ・維持管理の多岐にわたる維持管理を軽減する
- ・ランドスケープとしての存在性がある
- ・クヌギ (葉緑率高)
- ・キンカネソウ (葉緑率高)

企業との連携 3

- ・ヘルシーロードの沿道に企業・学校・商店街の交流を促進
- ・歩道の利用可能なスポット

やすらぎの場：基本の整備

- ・維持管理の多岐にわたる維持管理を軽減する
- ・ランドスケープとしての存在性がある
- ・クヌギ (葉緑率高)
- ・キンカネソウ (葉緑率高)